

令和6年度 とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	41
学校名	富山県立富山聴覚総合支援学校

学校の現状と課題	本校では聴覚障害のある幼稚園から高等部までの幼児児童生徒と、軽度知的障害のある高等部の生徒が共に学んでいる。年齢差が大きく障害種も異なるが、一人一人がたくましく自分の人生を歩んでいけるよう、「生きる力」の育成を目指し、各学部で発達段階や年齢に応じた協働的な学びの機会、課題解決の機会を設定して取り組んでいる。しかし、聴覚障害者のある幼児児童生徒の多様なコミュニケーション手段の活用、異なる障害種の生徒同士の円滑なコミュニケーション、障害の自己理解等に課題がある。教職員は、聴覚障害者理解、幼児児童生徒のキャリア発達に関して研鑽を積み、専門性を高める必要がある。	
テーマ(特色)	様々な課題に柔軟かつたくましく対応できる力を育むためのキャリア教育の在り方	
設定した「テーマ」の達成状況	各学部で研究主題を設定し、課題解明に向けて年間計画を立案し、取り組む。年に一度、外部講師を招いた研修会を実施した。	
実施内容 (具体的に記入する)	①各学部でライフステージに応じた柔軟かつたくましく対応できる力の育成を目指した研究主題を設定し、授業研究や事例研究に取り組んだ。 ②外部講師を招いた研修会を実施し、授業参観、指導助言、講演を通して、授業改善、専門性の向上を図り、幼児児童生徒への理解を深め、各学部の研究や日々の指導に生かした。 ③各学部の取組を研究集録としてまとめた。	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	外部講師を招聘し、授業参観・講演を通して指導助言をいただき、授業改善、幼児児童生徒への理解を深め、学校課題を受けた各学部の研究、日々の指導に生かすことができた。	
対象者(学年・人数など)	本校職員41名、 幼児児童生徒35名(幼稚園4名、小学部8名、中学部4名、高等部19名) 計76名	
実施実績	4月	①学校課題委員会 学校課題の共通理解 各学部研究の計画立案
	5月	①学部研究
	6月	①学部研究 授業研究
	7月	②外部講師による指導助言 講演
	8月	①校内研究中間報告会
	9月	①学部研究
	10月	①学部研究
	11月	①学部研究
	12月	①学部研究
	1月	①学部研究
	2月	③校内研究発表会
	3月	①学部研究